

【概要】

1. 新規採用薬 : フロリネフ
外来限定採用 : 該当なし
臨時採用(患者限定) : 該当なし
2. 供給
3. 採用変更
4. 添付文書改訂
5. 添付資料

1. 新規採用

合成鉱質コルチコイド剤

フロリネフ錠 0.1mg 253.8 円/錠

【診療科名】 脳神経外科 【申請医師名】 江里口隆

【申請理由】

中枢性塩類喪失症候群、くも膜下出血の脳血管攣縮等への治療時にナトリウム再吸収のため鉱質コルチコイドを使用する。内服治療時に代替となる薬剤がないため。

【組成】 日局フルドロコルチゾン酢酸エステル 0.1mg

【効能効果】

- 塩喪失型先天性副腎皮質過形成症
- 塩喪失型慢性副腎皮質機能不全(アジソン病)

【用法用量】

フルドロコルチゾン酢酸エステルとして、通常 1 日 0.02~0.1mg を 2~3 回に分けて経口投与する。

②外来患者限定採用

該当なし

③臨時採用(患者限定)

該当なし

2. 供給

●出荷調整

・ピオグリタゾン錠 15mg「サンド」 : 2024 年 1 月より自社都合により供給停止予定

●販売中止

・シプロフロキサシン点滴静注 400mg/200mL「明治」 : 2024 年 8 月出荷終了予定

3. 採用変更 ※在庫消尽次第切り替え

①内服

該当なし

②注射

ウパシタ静注透析用 100 μ g シリンジ(1985 円/本) →150 μ g シリンジ(2477 円/本):使用量に伴う変更

③外用

該当なし

④院内採用終了（在庫消尽次第採用終了）

【内服】

アゼルニジピン錠8mg「日医工」：流通問題が発生し当院入手困難。他Ca拮抗薬で対応可能。
カプトプリル錠 25「SW」：年内使用なし、循環器内科確認済

【注射】

該当なし

【外用】

ヘパリン類似物質クリーム 0.3%「日医工」:複数剤形採用中であり、油性物質クリームで対応可能なため

4. 添付文書改訂

オブジーボ点滴静注 20mg,100mg,120mg,240mg（一般名:ニボルマブ）

●4.効能又は効果 追加

悪性中皮腫(悪性胸膜中皮腫を除く)

シタラピン点滴静注液 400mg,1g「NIG」(商品名:キロサイド)

●4.効能又は効果 下記下線部追加

シタラピン大量療法

急性白血病(急性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病)における下記療法

・再発又は難治例に対する寛解導入療法(サルベージ療法)

・地固め療法

再発又は難治性の悪性リンパ腫

ただし、急性リンパ性白血病及び悪性リンパ腫については他の抗腫瘍剤と併用する場合に限る。

アドセトリス点滴静注用 50mg（一般名:プレントキシマブベドチン）

●4.効能又は効果 追加

再発又は難治性の皮膚 T 細胞リンパ腫

イグザレルト 10mg,15mg,錠 2.5mg,10mg,15mg,OD 錠（一般名:リパーロキサバン）

●1.警告 追加

静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制、Fontan 手術施行後における血栓・塞栓形成の抑制

●2.禁忌 追加

2.6 ニルマトレルビル・リトナビルを投与中の患者(10.1、16.7.1 参照)

2.9 エンシトレルビルを投与中の患者(10.1 参照)

●11.1 重大な副作用 追加

11.1.5 急性腎障害(頻度不明)

経口抗凝固薬の投与後に急性腎障害があらわれることがある。経口抗凝固薬投与後の急性腎障害の中には、血尿を認めるもの、腎生検により尿細管内に赤血球円柱を多数認めるものが報告されている。

塩化カリウム徐放錠 600mg「St」(商品名:スローケー、ケーサブライ)

- 2.禁忌(次の患者には投与しないこと) 追加
2.7 エサキセレノンを投与中の患者(10.1 参照)

エリキユース錠 2.5mg,5mg (一般名:アピキサバン)

プラザキサカプセル 75mg,110mg (一般名:ダビガトラン)

リクシアナ錠 15mg,30mg,60mg,OD錠 15mg,30mg,60mg (一般名:エドキサバン)

ワーファリン顆粒 0.2%,錠 0.5mg,1mg,5mg (一般名:ワルファリン)

- 11.1 重大な副作用 追加

11.1.4 急性腎障害(頻度不明)

経口抗凝固薬の投与後に急性腎障害があらわれることがある。経口抗凝固薬投与後の急性腎障害の中には、血尿を認めるもの、腎生検により尿細管内に赤血球円柱を多数認めるものが報告されている。

ダラキューロ配合皮下注 (一般名:ダラツムマブ)

- 1.1 重大な副作用 追加

11.1.1 Infusion reaction

眼障害(脈絡膜滲出、急性近視、急性閉塞隅角緑内障等)

トグルコ錠 250mg,500mg (一般名:トホルミン)

- 10.2 併用注意(併用に注意すること)

10.2.4 その他

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
<i>OCT2、MATE1、又はMATE2-Kを阻害する薬剤</i> シメチジン ドルテグラビル ビクテグラビル バンデタニブ <i>イサブコナゾニウム硫酸塩</i> <i>ピミテスピブ等</i> (16.7.1-16.7.3 参照)	本剤の血中濃度が上昇し、作用が増強するおそれがある。観察を十分に行い、必要に応じて本剤を減量するなど慎重に投与すること。	<i>OCT2、MATE1、又はMATE2-Kを介した本剤の腎排泄が阻害されると考えられている。</i>

ジャディアンス錠 10mg,25mg (一般名:エンパグリフロジン)

- 10.相互作用 追加

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
<i>リチウム製剤</i> <i>炭酸リチウム</i>	<i>リチウムの作用が減弱されるおそれがある。</i>	<i>リチウムの腎排泄を促進することにより、血清リチウム濃度が低下する可能性がある。</i>

5. 添付資料

院内採用薬の供給停止・出荷調整薬について(2023年12月22日更新)

医薬品・医療機器等安全性情報 No.406

医療安全情報 No.205 「別の患者の眼内レンズの挿入」

DSU No.322